第二十一講・国語辞典・漢和辞典の使い方

◆国語辞典の使い方

国語辞典は、ことばの意味や使い方、漢字でどう書くかわからないときに使います。

(1) 国語辞典では、ことばは五十音順（あいうえお順）にならんでいます。一字目も二字目からあとも五十音順にならんでいます。

「けんがく（見学）」ということばの引き方

初めに「けんがく」の「け」をさがす。次に、二字目の「ん」、続けて三字目の「が」、四字目の「く」をさがす。

(2) 濁音（「が・ぎ・ぐ・げ・ご」など）は、清音（「か・き・く・け・こ」など）のあとにならんでいます。

「かんけい（関係）」→「かんげい（歓迎）」

「いし（意志）」→「いじ（意地）」

(3) 半濁音（「ぱ・ぴ・ぷ・ぺ・ぽ」）は、濁音（「ば・び・ぶ・べ・ぼ」）のあとにならんでいます。

「きんべん（勤勉）」→「きんぺん（近辺）」

「はつびょう（発病）」→「はっぴょう（発表）」

(4) 「コーヒー」のように長くのばす音は、「コオヒイ」と読むものとしてならんでいます。

「セーター」→「セエタア」

(5) 終わりの部分が変化することばは、言い切りの形で引きます。

「走って」→「走る」

「早く」→「早い」

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1 次の――線部のことばを国語辞典で引こうと思います。それぞれ言い切りの形に直しなさい。

(1) 制服（せいふく）を新しく作り直す。

(2) 次の打席ではホームランを打とう。

(3) ひとばんで夏休みの宿題をしあげた。

(4) あなたさえよければそれで結構（けっこう）です。

(5) 少し休んでいきましょう。

---

2 次のことばは、国語辞典ではどんな順にならんでいますか。早く出てくる順に、記号で答えなさい。

(1)
ア　しんゆう
イ　じんじゃ
ウ　しんしゅつ

(2)
ア　コーチ
イ　こづつみ
ウ　コップ

(3)
ア　当分
イ　動物
ウ　当番

(1)　□ → □ → □

(2)　□ → □ → □

(3)　□ → □ → □

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3 次のことばは、国語辞典に出てくる順にならべたものですが、「パンダ」ということばを国語辞典で引くと、どのことばのあとに出てきますか。記号で答えなさい。

ア 反そく　**イ** はんだ
ウ ハンター　**エ** 反対

（　　）

4 次のことばは、国語辞典ではどんな順に出ていますか。早く出てくる順に番号を書き入れなさい。

(1)
（　）強風
（　）兄弟
（　）級友
（　）教科
（　）球場

(2)
（　）花びら
（　）パイナップル
（　）場所
（　）ハーモニカ
（　）配列

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

◆漢和辞典の使い方

漢和辞典は、漢字や熟語（じゅくご）の読み方や意味がわからないときや、その漢字を使った熟語などを調べるときに使います。

漢和辞典は、部首別（べつ）に構成（こうせい）されていて、音訓（おんくん）さくいん・部首さくいん・総画（そうかく）さくいんの三つのさくいんがあります。引き方には次の三つの方法があります。

(1) 音訓さくいんで引く…音訓さくいんで、音か訓の読みによって目的（もくてき）の漢字をさがし、指定されたページを開きます。

例　待…「タイ」か「ま（つ）」で引く。

(2) 部首さくいんで引く…部首の画数を数え、部首さくいんでその画数のところを見て、その部首がのっているページを開きます。次に、部首をのぞいた部分の画数を数え、その画数のところで目的の漢字をさがします。

例　待…部首は「彳（ぎょうにんべん）」で三画。部首以外の部分は「寺」で六画。

(3) 総画さくいんで引く…総画数を数え、総画さくいんで目的の漢字をさがします。

例　待…九画で引く。

※調べたい漢字の音か訓がわかっているときは音訓さくいんで、部首がわかっているときは部首さくいんで、読み方も部首もわからないときは総画さくいんで引きます。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1　次の漢字は、漢和辞典の音訓さくいんではどんな順にならんでいますか。早く出てくる順に、記号で答えなさい。

(1)　三字とも音読みで調べる場合

ア　配
イ　遊
ウ　乗

□→□→□

(2)　三字とも訓読みで調べる場合

ア　伝
イ　流
ウ　残

□→□→□

2　次の漢字を漢和辞典の部首さくいんを使って調べようと思います。どの部首の何画を引けばよいかを書きなさい。

例　花（艹）（４）

(1)　秋　□　□

(2)　部　□　□

(3)　放　□　□

(4)　悪　□　□

(5)　国　□　□

(6)　原　□　□

(7)　泳　□　□

(8)　送　□　□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3 次の漢字を漢和辞典の総画さくいんを使って調べようと思います。それぞれの漢字の総画数を書きなさい。

(1) 身 □

(2) 記 □

(3) 海 □

(4) 級 □

(5) 低 □

(6) 世 □

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十一講　国語辞典・漢和辞典の使い方

【国語辞典の使い方】

1
(1) 新しい
(2) 打つ
(3) しあげる
(4) よい
(5) 休む

2
(1) イ→ウ→ア
(2) ア→イ→ウ
(3) ウ→イ→ア

3
イ

4
（右から順に）
(1) 5・4・2・3・1
(2) 5・2・4・1・3

【漢和辞典の使い方】

1
(1) ウ→ア→イ
(2) ア→イ→ウ

2
(1) 禾・4
(2) 阝・8
(3) 攵・4
(4) ⺗・7
(5) 口・5
(6) 厂・8
(7) 氵・5
(8) 辶・6

3
(1) 7
(2) 10
(3) 9
(4) 9
(5) 7
(6) 5

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。